

松田靖弘博士, Polymer Journal 論文賞－日本ゼオン賞と日本レオロジー学会奨励賞を受賞

2016 年の Polymer Journal 論文賞－日本ゼオン賞と日本レオロジー学会奨励賞が静岡大学学術院工学領域の准教授・松田靖弘博士に贈られました。松田博士は、本学理学部化学科および理学研究科高分子科学専攻の高分子集合体科学研究室に在籍し、2006 年 3 月に博士後期課程を修了し、九州大学での博士研究員を経て、現在の静岡大学に赴任されました。大阪大学在学中には、博士論文の研究テーマの一つとして、当センターの宮崎裕司先生の指導の下、水溶性高分子の水和挙動を熱測定により研究されていました。

Polymer Journal 論文賞－日本ゼオン賞は、高分子学会が前年に Polymer Journal 誌に掲載された優れた論文を発表した若手研究者を対象に贈っている賞です。松田博士がらせん多糖類のザンサンが熱変性・再性する過程の構造変化を調べた論文 (Renaturation Behavior of Xanthan with High Molar Mass and Wide Molar Mass Distribution) が本賞に選ばれました。

日本レオロジー学会奨励賞は、レオロジーおよび関連分野において特に活発に研究活動している若手会員に贈られる賞です。上述のザンサンの研究に加えて、ポリ乳酸の特殊な結晶挙動に基づくゲルの物性に関する研究と、高生体親和性高分子が形成する高分子間会合体に関する研究 (天然および生体親和性高分子の溶液中での集合体形成とレオロジー特性変化) に対して、本賞が与えられました。

いずれの受賞内容も、大阪大学在学中に培った高分子物性、熱力学の知識を基に、静岡大学で続けられた研究成果に対して与えられました。2017 年度の高分子学会 (幕張メッセ) および日本レオロジー学会 (京都大学宇治キャンパス) の年次大会で表彰式と受賞講演が行われました。

(佐藤尚弘)



Polymer Journal 論文賞受賞の様子



日本レオロジー学会奨励賞受賞の様子